

## よこすかキャリア教育推進事業

このロゴマークの意味は、よこすかキャリア教育という種には「人と人とのつながりで笑顔が広がり地域が活性化しますように！」というみんなの願いが託されていることを表しています。桃色の種は温かい「交流」による豊かさを表し、黄色い種は学生に託す「希望」を表し、そして青い種は「安らぎ」をあたえてくれる横須賀の自然を表現しています。 (協力：横浜デジタルアーツ専門学校)

## 扉の鍵を探す

- ・君たちは これから先 いろんな壁に ぶつかります  
その時は 壁とは思わず 「ただの扉」だと 思ってください
- ・その扉の鍵を 見つけて 開けることで 自分の成長に 繋がります。  
その鍵を 自分で探すのか それとも 誰かに相談して 探すのか
- ・どの方法でも 構いません  
私は今も 常にその扉に ぶつかっています
- ・でも その扉の先には 成長している自分がいる と思い 自分で考えて  
分からなければ 先輩や お世話になった先生などに 相談しています
- ・壁にあたった時は 成長していることなので  
楽しんで 扉の鍵を 見つけてください

## コロナ、早期終息に期待！

- ・新型コロナウイルスの感染拡大。2回にわたる緊急事態宣言。今年度は、コロナで始まりコロナで終わってしまうとも残念な一年でした。会員の皆さまもたいへんなご苦勞をされ、日々闘っていることと思います。当キャリア教育推進事業も学校休校や緊急事態宣言に伴う対応として、内容変更や事業中断などの措置を講じざるを得ない状況であったことをご報告いたします。
- ・今回は、ある中学校でのキャリア教育推進事業の一場面を紹介します。初めて\*MTTとして参加した湘南衣笠ゴルフ所属のティーチングプロ岩室智章氏が生徒に向けて伝えていた言葉です(前段記載)。私はとても感銘しました。将来を担う子どもたちが「扉の鍵」をしっかり見つけ、そして成長し世界に羽ばたいた後、横須賀に帰ってきてくれることを願っています。皆さまは、この言葉をどう捉えてくれたでしょうか？
- ・当事業を展開する中で毎回感ずることは、「我が街の働く大人たちは、やっぱり子どもたちの先生(MTT:マイ・タウン・ティーチャー)なんだ!」。「格好いい言葉でなくてもいい。自分の考えや生き方、働くことへの思いを素直に子どもにぶつけてくれればいい」と。
- ・横須賀の子どもたちは本当に「幸せ者」です。だって、働く大人たちから全力で応援・支援してもらっているから。当事業へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。



よこすかキャリア教育推進事業コーディネーター 大場 智和

※募集! あなたも中学生と語り合いませんか?働く大人たち(当事業講師:MTT)の連絡お待ちしています。

\*MTTとは…マイ【M】タウン【T】ティーチャー【T】の略。横須賀で働く大人は、みんな子ども達の先生の意



# よこすかキャリア教育推進事業に関わっている方々から、様々な声が届いています。



## 学校現場の声

総合的な学習の時間の中で、『MTT (My Town Teacher)』の取り組みを実施させていただきました。今年度はコロナ禍において職場体験を実施することができませんでした。2学年で職場体験を実施する狙いは、生徒たちの“進路選択”につなげていくことにあります。

中学生に“進路”というと、高校進学というイメージに向かいがちですが、もっと大きな枠で自分の将来を考えていくことが進路選択の視点として必要だと考えています。

当日は8つの事業のMTT講師の先生方に授業をしていただきました。「プロの職人の技とこだわり」、「命を預かる仕事の重みとやりがい」、「生活を支える仕事」、「生活を豊かにする仕事」、「好きなことを活かした働き方」。そして、「その中での苦労」。どれも生徒の世界観を大きく広げるメッセージでした。「大人になってどうということだろう。」「働くってなんだろう。」「そして「今できることはなんだろう。」と、深く考えるきっかけをいただきました。

働くことは生きること。生きていくこと。そして講師の先生方はその時間において、神明中の生徒たちのために来校してくださり、授業をしてくださいました。お仕事の内容以外にも、「どのような思いで子どもたちのために指導してくださっているのか」ということをうかがってみたくは思いました。その“思い”が、大人になっていく子どもたちの“進路”の一番大きな道しるべになるような気がしました。



神明中学校 荒川 健太氏

「なりたい気持ち」がさらに強くなった。「自分の夢が決まった。」これは生徒たちがMTTによるポスターセッションを終えた後の感想だ。

120名の生徒たちは、開始前の緊張した表情からは想像できない輝く瞳でペンを走らせていた。そのスピードはいつもより速い。きっと何かをつかんだのだろう。自分の将来を思い描いているのか。いつもの教室に流れる時間と違う未来に触れているのだろう。

今年の9月、それぞれの仕事着に身を包み、さまざまな道具や荷物を運び込むプロ集団がやってきた。建具師、プロゴルファー、海上保安官、漫画家、男性看護師、保健師、フラワーデザイナー。コーディネータースタッフを含めると総勢25名。言葉だけではなく、その確固たる存在感、立ち居振る舞い全てが子どもたちを圧倒させた。

こんな強烈な2時間があったのだ。

野比中学校 阿部 純一氏



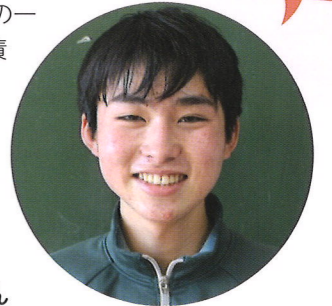
## 中学校生徒の声

私は今回のポスターセッションを受けるまでは「働く」ということにあまり関心がありませんでした。しかし、働くことの本当の意味や楽しさを感じることができました。

自動車整備士の方の体験では、実際にタイヤの取り外しを行い、車の複雑な構造や、その中でも不備があると走行に危険が及ぶということを知りました。「働く」ということはそこに責任が伴うということをもっと感じました。

弁護士の方の公演では、犯罪や事件といった今の私とはあまり関わりのないものを取り扱うということを知りました。その中でも私が感じたことは弁護士の方も整備士の方も「ほかの誰かのために働いている」ということです。地域の安全を守るために働いているということを知り、私も今後誰かのために行動してみたいと思い、「働く」ということの魅力をすごく感じさせてくださいました。そして、将来について考える大切な時間となりました。

大津中学校2年生 村松 駿平さん



私は、今回のポスターセッションで看護師のお仕事について学びました。

私の母は、病院で働いています。そのため、自由研究で病院に行くなど、医療関係の方々によく交流させていただいています。そのような影響もあり、私の将来の夢は看護師です。

看護師の仕事について、実際に詳しくお話を聞くのは初めてでしたが、とても分かりやすく説明してくれ、看護師の仕事について、将来について、深く考えることができました。私は元々、看護師の仕事は、お医者さんのサポートなどの医療処置のみだと思っていましたが、実際にお話を聞くと、看護師は医療処置以外にも重要な仕事があるとわかりました。それは、患者さんやその家族の心身のサポートを行うということです。

看護師は、常に患者さんの事を第一に考え、行動しています。それは、誰にでもできることではないと思います。自分よりも人のことを優先し、自分の職業に誇りを持っている看護師さんの姿は、とても勉強になりました。

今回の体験を通して、看護師に限らず、どの職業も人が生きていく中で必要不可欠であり、私が当たり前の毎日を送れるのは、それらの人のおかげだと気づきました。

今後は、当たり前の日常に感謝し、人の役に立てる人間になれるよう、今の自分に出来る一つ一つのことに全力で取り組もうと思います。

久里浜中学校2年生 柘植 明衣さん



## MTTの声

コロナ禍の中、MTTとしておもてなし講習を担当させていただきました。生徒さんは全員マスク着用で、私もフェイスシールド。緊張感の中一緒にストレッチ体操から始めた途端、「1、2、3！」の元気な声が体育館中に響き、「目を三日目にしてのスマイル」で大いに盛り上がりました。

おもてなしでは、「相手の立場、心と思いやりを特に大切にしながら生徒さんと接してみました。

少しずつ生徒さんのお辞儀姿がきれいになっていくのが感動的でした。

MTTの活動を通して、お互いが真剣に取り組めばとても楽しく意義のある時間になるということを知っていただきました。

横浜サワディーブリッジ 講師 佐野 なおこ氏



普段の学校生活では聞くことができない「現場」での話を織り交ぜながら講義するように努めております。

生徒さんたちも興味津々に話を聞いてくれますし、質疑応答では意表を突くような鋭い質問を投げかけてくれたこともあります。

今後も共に学び、共に成長していけるようなMTTを目指して参ります。

株式会社SSウェブデザイン Web事業部 堀川 泰輝氏

弊社では業務の一環としてプログラミング言語を扱っておりますが、MTTとしての講演の中で生徒さんたちに「生の」プログラミング言語の使用例を見てもらい、一緒に体験することで、理解を深めてもらったのではないかと感じております。



「横須賀の人口減が進む中、でも、これからの子ども達に誇れる町にしてみたい」との願いから、今自分に何が出来るかMTTに参加させて頂きました。また、親の生き方を知ってもらいたいと、長男も一緒に参加しています。働くことの楽しさ、やりがい、プロ意識など、子ども達に知って頂けたら会社にとって必要な人材になる、それこそが稼ぎ人(プロ)への第一歩だと思います。また、子ども達の純粋さに逆に勇気づけられます。MTTのやりがいを感じます。

有限会社 岡本ポルト 岡本 英雄氏

今回キャリア教育推進事業に関わる機会をいただき、改めて自身の今までを振り返り、「なぜ、どうして」と思いを馳せながら、やりがいや苦労したことなどを再確認しました。1時限という時間の中で何を伝えればいいのか考え、仕事を選択した経緯や思い、やりがいなどを話しました。そして物づくりの体験として組子のコースターを作ってもらいました。私の仕事のようにあまり知られていない職業を知ることへの一助になればと思います。

有限会社 佐久間建具店 佐久間 和男氏

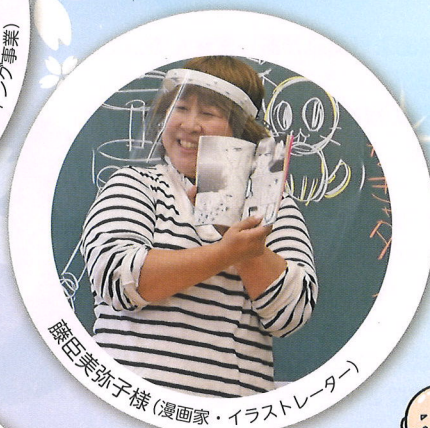




# 中学校で活躍いただているMTTの皆様を ちょっとだけ紹介します



(株)ジーマ チアーズブライダル(ウエディングの事業)



藤原美弥子様(漫画家・イラストレーター)




(一社)横須賀市助産師会(助産師)



シューシャインChum'sBar(靴磨き職人)



(株)ユニクロ(小売業)



働く大人の皆さんへ

## あなたも中学生と 語り合いませんか？

いい人財は いい地域から育つ  
いい地域は いい学校をつくる  
いい学校は いい人財を育てる

だから、子どもたちの未来は地域で育てる  
そして地域の未来は、  
子どもたちが育ててくれる



NPO法人グリーンクラブ(公園管理運営士)



横須賀市自然・人文博物館(学芸員)



海上保安庁 横須賀海上保安部(海上保安官)

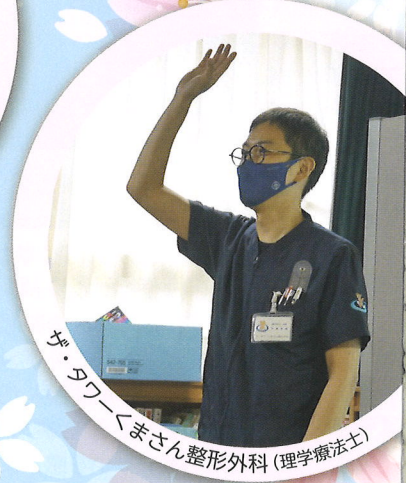


南たのしや本舗(飲食業)

生産地には  
人が織り  
物語こ



(株)湘南式笠ゴルフ(PGAティーチングプロ)



ザ・タワーくまさん整形外科(理学療法士)

